

2021 年 1 月 20 日
立命館大学理工学研究科

2021 年 4 月入学 理工学研究科 一般入学試験（2021 年 2 月実施）に関わる重要なお知らせ
（新型コロナウイルス禍を踏まえ）

来る 2 月 12 日（金）、13 日（土）に予定されている本学理工学研究科入学試験について、下記の通りご連絡いたします。

1. 入学試験実施の最終判断

新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、新型コロナウイルス感染拡大に対する立命館大学の行動指針（BCP）における活動レベル、およびそれを踏まえての本学の判断により、外国人留学生入試を除いて本研究科入学試験の実施形式の変更、選考方法の変更もしくは試験中止を判断する場合があります（外国人留学生入試は書類選考のみのため、BCP レベルを問わず当初予定通り行います）。

実施可否あるいは実施形式・選考方法の変更に関する最終判断は、2 月 10 日（水）に、「大学院入試情報サイト」および「Ritsui-Mate」を通してご連絡しますので、必ず確認してください。

なお、試験が中止となった場合の本研究科の対応は以下の通りとなります。

- ・追試験は実施いたしません。
- ・出願者に対し、入学検定料を返還致します。

<大学院入試情報サイト 新型コロナウイルス感染症に関わる大学院入学試験・入学手続情報（特設ページ） URL>

<http://www.ritsumei.ac.jp/gr/exam/tokusetsu.html/>

2. 受験にあたっての注意事項

<重要>

新型コロナウイルスに関わり得る一連の症状の申告については、他の受験生、本学関係者、ひいては社会全体に及ぼす影響の大きさに鑑み、自身が社会の一員であるという自覚の下、症状の発覚あるいは自覚をした時点で、速やかに躊躇わず勇気を持って正直に申し出てください。

1) 受験生の皆さんへのお願い

受験生の皆様へは、試験当日まで以下の対応をお願いいたします。

- ①「新しい生活様式」（厚生労働省）を実践するとともに体調管理に心がけてください。
- ②試験の前から継続して発熱・咳等の症状がある場合、あらかじめ医療機関での受診をしてください。

- ③以下の少なくとも一つに該当する場合は、試験開始までに各研究科へ連絡または試験会場で申し出てください。
- ・試験当日朝、**37.5 度以上**の発熱がある場合
 - ・試験当日朝、**37.5 度以上**ではないものの発熱や咳等の症状がある場合
 - ・新型コロナウイルスに罹患し治癒していない場合
 - ・保健所より濃厚接触者に該当するとされ健康観察期間中である場合
 - ・海外から入国（帰国）し、入国の次の日から起算して試験当日までに 14 日間の健康観察期間が終了していない場合（判明した時点で速やかに申し出てください）
- ④試験会場へ向かう前に、自宅等で検温を行ってください。
- ⑤マスクを持参してください。
- ⑥試験開始前の本人照合（志願票の顔写真との照合）において、マスクの着脱を避けるべく、代替措置として「顔写真付きの本人証明（学生証、免許証等）」で以って本人照合を行いますので、必ず持参してください。
- ⑦受験生は、筆記試験日（一般入学試験（博士課程前期課程のみ））、面接試験日の両日ともに、必ず「チェックリスト（別紙）」に必要事項を記入／チェックの上、試験会場まで持参ください。
- ⑧筆記試験日（一般入試（博士課程前期課程のみ））、面接試験日の両日ともに、受験生全員に対し来場時に検温を実施します。
- ⑨公共交通機関利用による密を回避するために、また検温実施に伴い、受験生は混雑を避けて早めに来場してください（筆記試験当日の検温は、試験会場建物内（コーニングハウス C I）で午前 9 時から開始します）。
- ⑩キャンパス内では、原則マスクを着用してください。
- ⑪筆記試験会場建物（コーニングハウス C I）廊下には導線が敷かれており、建物内の移動は館内の導線に従ってください。
- ⑫試験会場建物内では、他の受験生と一定以上の間隔を保ち、他者との会話や接触を極力控えてください。
- ⑬試験教室への入退出時は、備え付けのアルコール等で手指を消毒してください。
- ⑭試験教室の全扉は終始開放いたします。また、試験時間中、1 時間につき 10 分ほど試験教室の一部の窓を開放することで教室内の換気を行います。
- ⑮試験終了後は、3 密回避のため、段階的な退室をお願いします。
- ⑯2 月 13 日（土）の面接試験は、実施方法を対面からオンライン形式（Zoom 等のオンラインシステム）へ変更する場合がございます（オンライン形式へ変更する場合は、先述の通り 2 月 10 日（水）に「Ritsu-Mate」にて通知いたします）。そのため、あらかじめインターネット通信環境をご用意願います。

2) 体調不良に伴う受験の取り扱い

(1) 受験をお断りするケース

(a) 受験をお断りする要件

試験当日（試験時間中を含む）、以下に挙げる項目の内いずれか一つでも該当する場合は、受験をお断りします。

※試験途中でであっても、発熱等により「受験をお断りする要件」に該当すると判断された場合は、その場で試験の中断をお願いする場合があります。試験の中断をお願いした場合は、時間に関わらず試験は無効とします。

①新型コロナウイルス感染症に罹患し、治癒したと診断されていない場合。

②保健所より濃厚接触者に該当するとされ健康観察期間が終了していない場合。

③次の基準上 A で 1 項目以上または B で 2 項目以上に該当する場合。

- | | |
|---|---|
| A | 37.5 度以上の発熱がある |
| A | 息苦しさ（呼吸困難）がある ※試験当日いつもと違う感じの自覚があれば該当 |
| A | 強いだるさ（倦怠感）がある ※試験当日いつもと違う感じの自覚があれば該当 |
| B | 味を感じない（味覚障害がある） ※試験当日いつもと違う感じの自覚があれば該当 |
| B | 臭いを感じない（嗅覚障害がある） ※試験当日いつもと違う感じの自覚があれば該当 |
| B | 咳の症状が続いている ※試験当日その症状があれば該当 |
| B | 咽頭痛が続いている ※試験当日その症状があれば該当 |
| B | 下痢をしている（持病や食あたりなど、新型コロナウイルス以外の原因が推測されるものを除く） ※試験当日その症状の自覚があれば該当 |
| B | 過去 2 週間以内に同居しているもので医療機関を受診して新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われ、かつ、その疑いが否定されないまま症状が続いているものがある。または、過去 2 週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等の在住者との濃厚接触（1m 程度以内で 15 分以上接触）がある |

④海外から入国（帰国）し、入国の次の日から起算して試験当日までに 14 日間の健康観察期間が終了していない場合。

(b) 入学検定料の返還

(a)の「受験をお断りする要件（試験時間中に該当すると判断された場合を含む）」を含め、以下いずれかに該当する場合は、入学検定料を後日返還いたします。

- | |
|---|
| ①入学検定料を支払ったが、所定の期日までに書類を提出しなかった場合 |
| ②入学検定料を支払い、書類を提出したが、本学が書類を認めなかった場合 |
| ③入学試験要項に記載されている試験日（予備日を含む）と異なる日に試験を執行する場合において、試験の受験が困難であることを前日までに申し出た場合 |
| ④入学検定料を所定額より多く支払った場合（二重払いを含む）、ならびに入学検定料の納入が不要にもかかわらず支払った場合 |
| ⑤日本の学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ・はしか等）に罹患した場合 ※診断書の提出が必要 |
| ⑥国、自治体等から発出されている行動制限により、指定の受験場所へ来ることができず、受験できないことを試験前日までに申し出た場合（日本への入国制限、自治体等による外出自粛要請のほか、濃厚接触者としての指定等保健所からの指示を受けている場合など） ※行動制限等発出されている行動制限の事実が客観的に証明できる国・自治体等が発出している文書等の提示が必要。なお、濃厚接触者で文書等の提出が困難な場合は、自己申告を認める。 |
| ⑦ <u>新型コロナウイルス感染症に関わって本学が受験のお断りをした場合。 ※研究科が本人に受験をお断りした事実をもって返還可</u> |
| ※納入した入学検定料が 5,000 円以下かつ返金時に海外送金が必要となるときは、上記に該当する場合でも入学検定料の返還はいたしません。 |

(c) 追試験

追試験は実施しません。

(2) 別室での受験をお願いする要件

試験当日（試験時間中を含む）、以下に挙げる項目の内、いずれか1つの項目に該当する場合は、別室での受験をお願いします（2つ以上の項目に該当する場合は、(a)に従い受験をお断りします）。

＜別室での受験をお願いする要件 ※いずれか一つの項目に該当する場合＞

- ・味を感じない（味覚障害がある） ※試験当日いつもと違う感じの自覚があれば該当
- ・臭いを感じない（嗅覚障害がある） ※試験当日いつもと違う感じの自覚があれば該当
- ・咳の症状が続いている ※試験当日その症状があれば該当
- ・咽頭痛が続いている ※試験当日その症状があれば該当
- ・下痢をしている（持病や食あたりなど、新型コロナウイルス以外の原因が推測されるものを除く） ※試験当日その症状の自覚があれば該当
- ・過去2週間以内に同居しているもので医療機関を受診して新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われ、かつ、その疑いが否定されないまま症状が続いているものがある。または、過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等の在住者との濃厚接触（1m程度以内で15分以上接触）がある

(3) 試験会場での検温、チェックリスト提出（試験開始前）

各試験日において、全受験生に対し検温を行います（筆記試験日は、会場建物2階階段付近）。

また、試験会場にて、必要事項を記入／チェックした「チェックリスト（別紙）」を提出してください。検温結果およびチェックリスト記載内容により、「受験をお断り／別室での受験」をお願いする場合があります。

以上

※一般入学試験（博士課程前期課程）、飛び級入試（博士課程前期課程）を受験する方は、両日とも提出してください。

別紙

立命館大学理工学研究科入学試験（2021年2月実施）
チェックリスト

<受験生記入欄>

受験番号		学生証番号 ※本学学生のみ	
受験者氏名			
試験日 ※いずれかに○	2月12日（金） 筆記試験	2月13日（土） 面接試験	

試験会場到着までに、全項目に対し「あり／なし」のいずれかをチェック（✓）してください。

質問事項		チェック（✓）	
		該当する	該当しない
新型コロナウイルス感染症に罹患し、治癒したと診断されていない	A		
保健所より濃厚接触者に該当するとされ健康観察期間が終了していない	A		
海外から入国（帰国）し、入国の次の日から起算して試験当日までに14日間の健康観察期間が終了していない	A		
37.5度以上の発熱がある ※試験当日その症状があれば該当	A		
息苦しさ（呼吸困難）がある ※試験当日いつもと違う感じの自覚があれば該当	A		
強いだるさ（倦怠感）がある ※試験当日いつもと違う感じの自覚があれば該当	A		
味を感じない（味覚障害がある） ※試験当日いつもと違う感じの自覚があれば該当	B		
臭いを感じない（嗅覚障害がある） ※試験当日いつもと違う感じの自覚があれば該当	B		
咳の症状が続いている ※試験当日その症状があれば該当	B		
咽頭痛が続いている ※試験当日その症状があれば該当	B		
下痢をしている（持病や食あたりなど、新型コロナウイルス以外の原因が推測されるものを除く） ※試験当日その症状の自覚があれば該当	B		
過去2週間以内に同居しているもので医療機関を受診して新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われ、かつ、その疑いが否定されないまま症状が続いているものがある。または、過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等の在住者との濃厚接触（1m程度以内で15分以上接触）がある	B		

<大学使用欄>

④該当項目にチェック

検温結果	① _____ °C	37.5°C以上	受験お断り（帰宅指示）	
	37.5°C未満			
	「A」の該当数	1個以上	受験お断り（帰宅指示）	
	② _____ 個	0個		
		「B」の該当数	2個以上	受験お断り（帰宅指示）
		③ _____ 個	1個	別室受験
			0個	通常教室
大学確認結果				